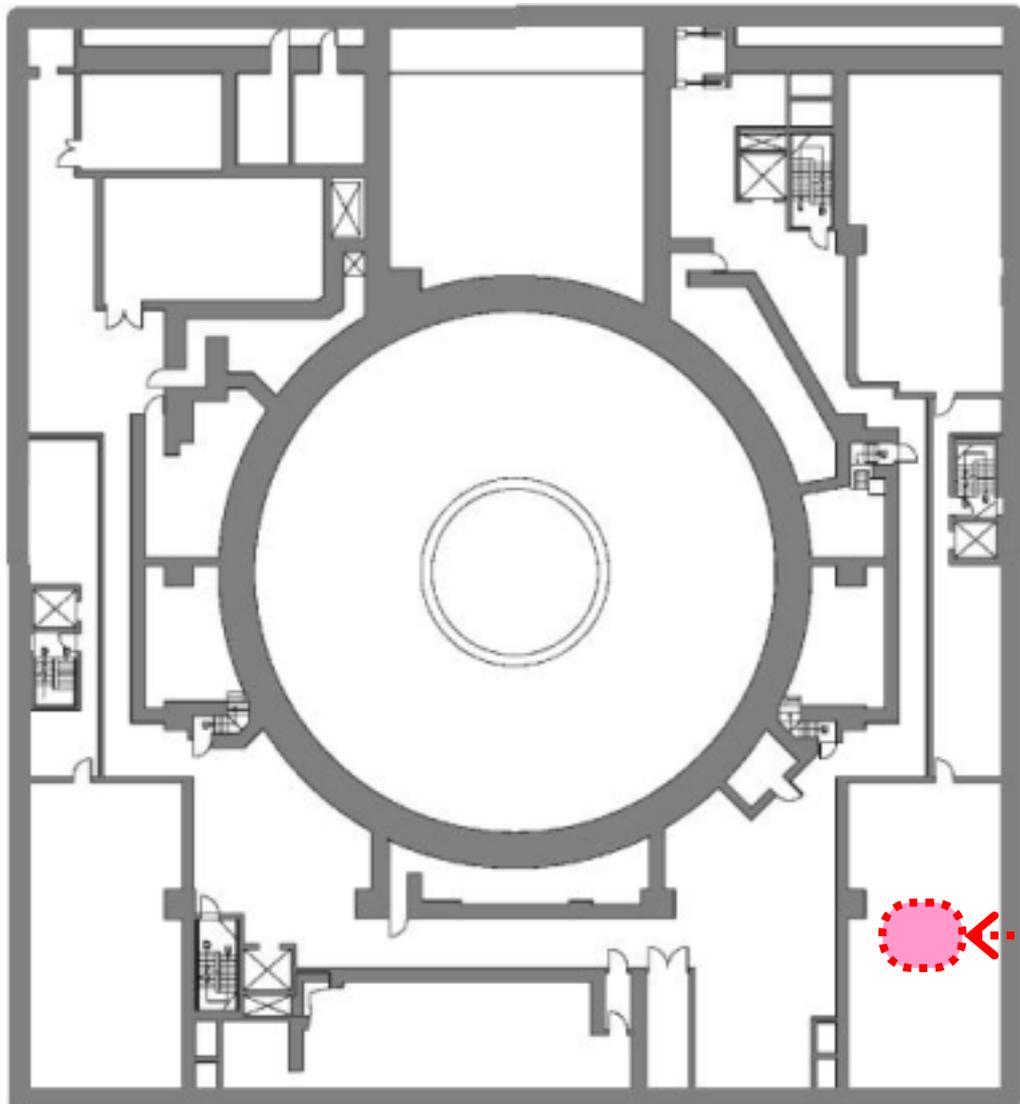
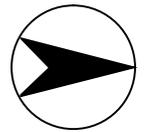
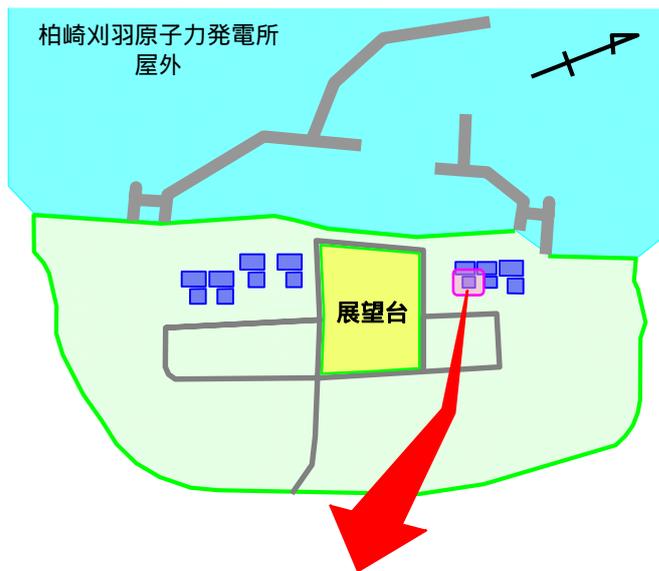


区分：

号機	7号機	
件名	非常用ディーゼル発電機の暖機設備の不具合について	
不適合の概要	<p>(発生状況) 2015年10月15日、定期検査中の7号機において、非常用ディーゼル発電機<sup>*1</sup>(C)の手動起動試験を実施し、健全性を確認した後に当該非常用ディーゼル発電機を停止しました。その後、同日15時41分頃、当該発電機の暖機設備である清水加熱器ポンプ<sup>*2</sup>の電源系で過負荷保護警報が発生し、同ポンプが停止したことを確認しました。</p> <p>(安全性、外部への影響) 今回の不具合については、清水加熱器ポンプに関わる不具合であり、当該非常用ディーゼル発電機は正常に動作することを確認しています。</p> <p>なお、今回の不具合による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>*1 非常用ディーゼル発電機 所内電源喪失時に所内へ電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機。</p> <p>*2 清水加熱器ポンプ 非常用ディーゼル発電機の待機状態時は、清水加熱器と清水加熱器ポンプを自動間欠運転させ当該発電機を暖機しているが、当該ポンプがなくとも非常用ディーゼル発電機は起動することができる。なお、非常用ディーゼル発電機の運転時は、機関付清水ポンプにより冷却水を循環させ冷却している。</p>	
安全上の重要度 / 損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt; 安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p>&lt;損傷の程度&gt; 法令報告要 法令報告不要 調査・検討中</p>
対応状況	今後、当該ポンプの点検を実施し、原因究明のための調査を行ってまいります。	

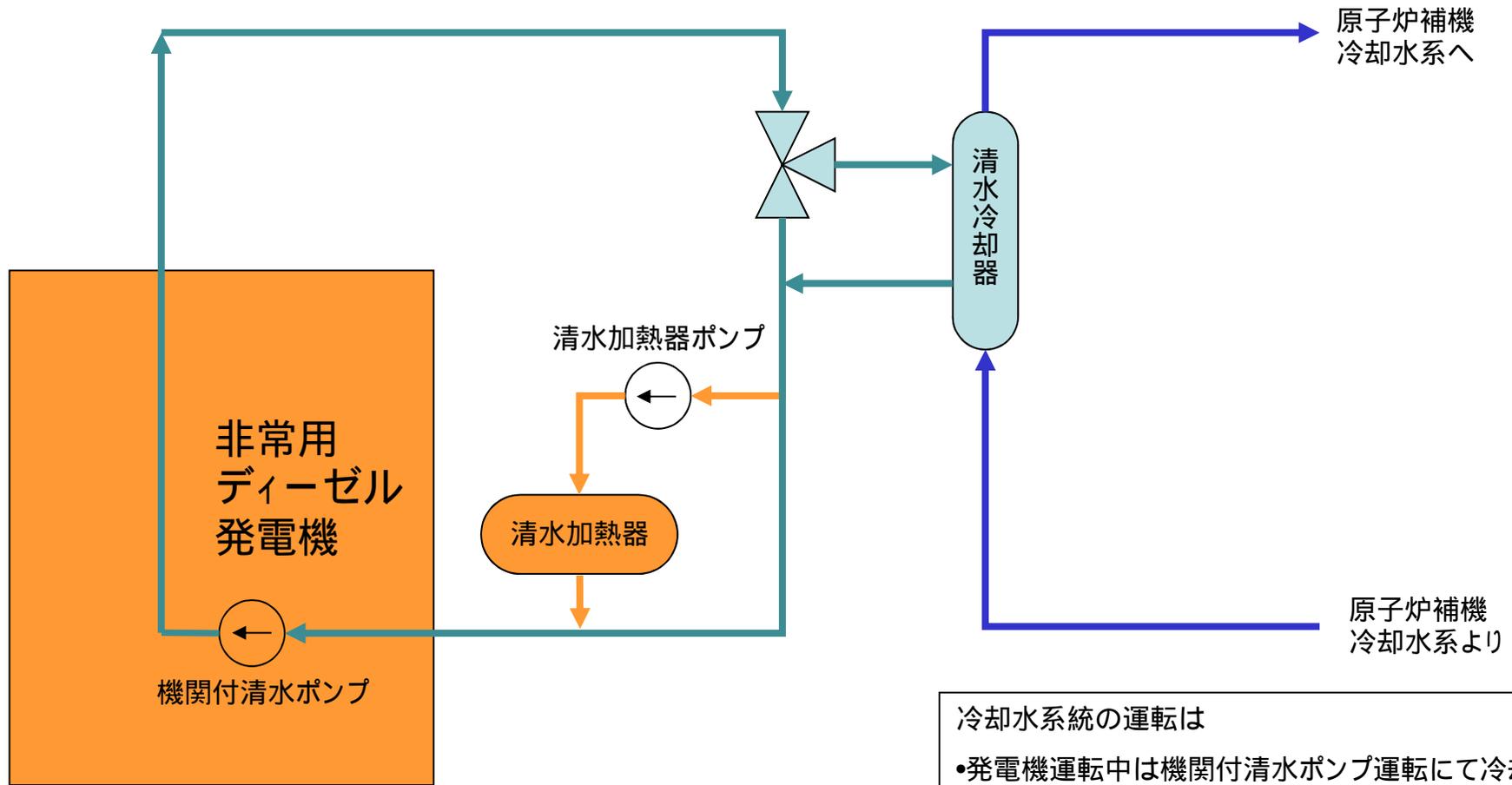
# 7号機 非常用ディーゼル発電機の暖機設備の不具合について



柏崎刈羽原子力発電所 7号機 原子炉建屋 1階

**発生場所**  
( 非常用ディーゼル発電機(C)室 )

# 非常用ディーゼル発電機の暖機設備の不具合について



冷却水系統の運転は

- 発電機運転中は機関付清水ポンプ運転にて冷却
- 発電機停止中は清水加熱器ポンプ運転にて暖機

非常用ディーゼル発電機 冷却水系統概略図